NPO 法人横浜日独協会　第１４回理事会議事録

１．日　　時　　2018 年 6 月 17 日（日）13:00～14：30
２．会　　場　　戸塚区民センターさくらプラザ４階創作室
３．出席者数　　16 名（欠席 5 名　理事総数 21 名）
４．出席者名　　早瀬会長、能登副会長、向井副会長、坂井常務理事、小島常務理事、南雲常務理事、山口常務理事、黒崎理事、大久保理事、磯貝理事、寺澤理事、佐藤理事、藤田理事、大堀理事
議長委任（成川理事、齊藤理事）
（運営委員：大治委員、地野委員）

５．議題
(1)　第 1 号議案　報告事項について
(2)　第 2 号議案　例会・行事予定について
(3)　第 3 号議案　ＪＤＧＹ創立十周年記念行事について
(4)　第 4 号議案　名誉顧問に係わる定款変更について
(5)　第 5 号議案　ＹＣファンド構想継続審議について
(6)　第 6 号議案　日独交流国際会議「金沢宣言」と横浜日独協会の活動について
(7)　第 7 号議案　その他

６.議事の経過の概要及び議決の結果
定款第 33 条の定めにより早瀬会長が議長にあたる。
議長より議事録署名人の選任について、出席理事にはかったところ議長一任との意見があり、早瀬会長ならびに能登副会長、向井副会長を推薦することを提案し、満場一致で承認され、続いて上記７議案の審議を行った。

第 1 号議案　報告事項について
１）会員実績：個人１８８名（内ＹＣ３０名）、法人１２社　　合計２００名
２）資金状況：直近現金預金等残高　457,071 円（普通預金 237,071 円 定期預金 200,000 円　未収金 20,000 円）
３）会報／ＨＰについて
会報用原稿の締切日の期限は２０日を厳守戴きたい旨、山口編集長より依頼があった。
４）事業実績報告
・日独協会連合会創立３０周年記念日独交流国際会議が５/２０～２２に石川県金沢市で開催され、独側より８０名，日本側より１２０名、総勢２００名の両国協会会員が参加。日本側参加協会の報告に続き、ベルリン、アウグスブルク他から活動報告がなされた。また独日協会連合会の新会長にシュタンツェル前ドイツ大使が就任した。

・上記の日独協会連合会総会に於いて、当協会の早瀬勇会長が同連合会副会長に選任された。新副会長には早瀬会長他３名が選任された。
・資産総額変更登記（5/29 横浜地方法務局）
・2017 年度事業報告等届出（5/29 横浜市市民局）
・役員変更届（5/29 横浜市市民局）
・若者支援事業報告書（6/1 横浜市国際局）
横浜地方法務局への登記および横浜市関係局への届出・報告等につき、概略報告がなされた。（能登副会長、磯貝理事）

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

第 2 号議案　例会・行事予定について

６月度理事会（第 14 回）6 月 17 日（日）13：00～14:30　戸塚区民文化センター４階 創作室

６月例会：６月 17 日（日）15：00～17：00
講演会：テーマ①「欧州中世史について」②「機械学習の動向」
講　師：　①上遠野翔ＹＣ会員　②澤口聡太ＹＣ会員

７月理事会（第 15 回）7 月 21 日（土）13：00～14：30　戸塚区民文化センター３階　多目的室（小）

７月例会：7 月 21 日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター ３階
講演会：　テーマ「ある外交官（大久保利隆）の戦時秘話」
講師：　高川邦子会員

８月例会：夏期休暇
8/25（土）又は 8/26（日）:運営委員他有志による放談会(予定)

９月理事会（第 16 回）9 月 15 日（土）13：00～14:30　戸塚区民文化センター

９月例会：9 月 15 日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター 3 階
講演会：　講師；大坂靖彦氏　（日独交流振興協会会長）　内容：未定

○文化委員会よりの提案について（寺澤理事）
・文化委員会の行事として、6 月 20 日（水）ベルリン東洋美術館蔵「照代勝覧」見学と都心の庭園散策（寺澤理事）

以上、例会・行事予定について全理事一致して承認された。

第 3 号議案　ＪＤＧＹ創立 10 周年記念行事について（早瀬会長）

10 周年記念事業として、茶会（三渓園）および記念式典（記念講演と演奏会）を企画し、2020 年 10 月の土日両日を想定した記念行事としたい。
茶会については去る 6 月 13 日に会長、南雲常務ほかで鶴翔閣を下見、三渓園側に当該記念行事につき説明を行った。さらに記念式典会場の選定、実行予算および招待者（大使館、横浜市、フランクフルト友好委員会、独逸学園、商工会議所、湘南日独協会他各地日

独協会、独日協会関係者、ＪＤＧＹ会員ほか）等の概要の説明がなされた。
上記説明に対し早期に実行委員会を立上げてはとの提案がなされた。

以上、十周年記念行事の開催について全理事一致して承認された。

第４号議案　名誉顧問に係わる定款変更について（能登副会長）
横浜市秘書室／国際局より、横浜市長を名誉顧問として置くことについて当協会定款に盛り込んでほしい旨の依頼があった。
協会としては、２０１９年５月開催予定の総会において定款変更を諮ることとする。
横浜市としては、横浜日米協会と同様の取扱いを意図しているものと思われる

以上、名誉顧問に係わる定款変更について全理事一致して承認された。

第５号議案　ＹＣファンド構想継続審議について（小島常務理事）
ＹＣ会員を中心とする若者関連行事へのファンドとして、ＮＰＯ法人の設立趣旨にも合致する、寄付金構想を進めるべくタスクフォースを立上げ具体化して行くことが必要である

以上、ＹＣファンド構想の取組について全理事一致して承認された。

第６号議案　日独交流国際会議「金沢宣言」と横浜日独協会の活動について（早瀬会長）
５月開催の日独交流国際会議で採択された「金沢宣言」は、「多様性(Vielfalt)」「ネットワーキング(Vernetzung)」および「持続可能性(Nachhaltigkeit)」の３本柱を定めたものである。
本宣言の趣旨に沿い当協会では、これまでの例会や各種フォーラムの開催継続に加え、横浜や日本の魅力、長所を発信することで、今後も実のある日独交流を進めたい旨会長より表明がなされた。

以上、「金沢宣言」と横浜日独協会の活動について全理事一致して承認された。

第７号議案　その他
１）２０１８年クリスマス会について（南雲常務）
開催日は１２月８日（第１候補）又は１日（第２候補）とし、会場は山下公園のイタリア料理店を検討中。
２）法人会員の支援具体化について（向井副会長、坂井常務）
早急に会報への法人会員情報・会社案内等掲載への依頼書を各法人会員へ出状し、順次会報への掲載を実行したい。

以上、クリスマス会及び法人会員支援の具体化ついて全理事一致して承認された。

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

２０１８年　　月　　日

議　　長　　早　瀬　　勇

議事録署名人　　能　登　　崇

議事録署名人　　向　井　　稔